



“旅にまつわるエッセイ”を羽田空港が全国から募集  
「旅する日本語」投稿キャンペーンを開始

募集期間:2020年9月1日～11月30日

日本空港ビルディング株式会社は、日本語と日本のローカルの魅力を共有する活動「旅する日本語展」を2016年から毎年実施しています。新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大の影響で気軽に旅に出られない今だからこそ、長い夜が明け、次の旅先を決める時にガイドブックとなるような言葉を集めるべく、「今、伝えたい日本の風景」をテーマに“旅にまつわるエッセイ”を募集する「旅する日本語」投稿キャンペーンを2020年9月1日より開始します。



### ■応募概要

旅にまつわる実体験を元にしたエッセイ

- ・指定する日本語(11単語)をテーマにしていること
- ・日本の風景を紹介していること
- ・400字以内
- ・写真の添付は自由

### ■応募方法

投稿はInstagram / note / ShortNoteで行います。投稿先に応じて必要なハッシュタグをつけて、旅にまつわるエッセイを投稿。

キャンペーンサイト:<https://event.tokyo-airport-bldg.co.jp/tabisuru/entry.html>

### ■指定する日本語(11単語)

- 1) 巳己巳己(いこみき)…(字形が似ていることから)互いに似ているもののため
- 2) 弥立つ(いやたつ)…いよいよ心を奮い立たせる。
- 3) 色節(いろふし)…晴れがましい行事。
- 4) 生一本(きいっぽん)…心がまっすぐで一途に物事に打ち込んでいくさま。
- 5) 気散じ(きさんじ)…気晴らし。
- 6) 催花雨(さいかう)…春、花の咲くのを促すように降る雨。
- 7) 袖摺れ(そですれ)…袖がふれあうほどの近い関係。

- 8) 寧靜(ねいせい)…世の中が平穩なこと。心が安らかで落ち着いていること。
- 9) 喉鼓(のどつづみ)…食欲が盛んに起こること。喉が鳴ること。
- 10) 萌芽(ほうが)…物事がはじまること。
- 11) 睦ぶ(むつぶ)…仲良くする。むつまじくする

## ■募集期間

2020年9月1日～11月30日

※「note」での受付は、2020年11月1日～11月30日となります

## ■景品内容

最優秀賞(小山薫堂賞)1名:10万円分の旅行券

優秀賞(信濃八太郎賞、詩歩賞)2名:5万円分の旅行券

企業賞11名:1万円分の旅行券

※使用期限なしの旅行券を贈呈します

## ■応募資格

規約に同意していただいた方

## ■審査員

小山薫堂氏(放送作家・脚本家)

信濃八太郎氏(イラストレーター)

詩歩氏(「死ぬまでに行きたい!世界の絶景」シリーズ著者)

※景品/イベント内容は予告なく変更になる可能性がありますのでご了承ください。

## 「投稿キャンペーン」昨年度の最優秀賞作品

### 「私の知らない夫」(投稿者:なたね)

夫の実家のアルバムには私の知らない夫が映っている。

例えば高校の修学旅行の写真。

アイヌの民族衣装を着て、湖をバックに友だちと3人で並んでいる。

坊主頭の夫の顔は、無表情だ。

ところが、大きなバイクの前ではピースをして満面の笑み。北海道をツーリングしている誰かのバイクだろう。勝手に写真を取ろうとして急いだのか、中腰で体が傾いている。うひゃひゃと笑い声が聞こえてきそう。

バスの中の写真は物憂げだ。耳にはイヤホン、ふんぞり返って両手を後頭部の下で組み、1人の世界に入っている。みんなとおしゃべりしなよ、と高校時代の夫に言いたくなる。

もう1枚バスの写真があり、バスの窓に反射してかすかに夫が映っている。バスの窓から見た景色だ。

高くそびえる山の上に広い空。

そこに、とんびのような鳥が1羽飛んでいる。

誰に見せる為に撮ったのだろうか。

何てことのない写真。

でもそこには、まだ高校生だった夫の感動が映っていた。

#旅する日本語 #致景

## ■旅する日本語とは

「旅」と「日本語」をテーマにしたアートプロジェクトです。

第1ターミナル2階出発ロビーにて、「11」の日本語をテーマにした放送作家・脚本家の小山薫堂氏による旅の物語と、イラストレーターの信濃八太郎氏による彩り豊かなイラストを展示中です。

## ■展示場所

羽田空港第1ターミナル2階出発ロビー

掲載期間:2020年4月1日～2021年3月31日(予定)

詳しくは「旅する日本語」公式WEBサイトまで URL: [event.tokyo-airport-bldg.co.jp/tabisuru/](http://event.tokyo-airport-bldg.co.jp/tabisuru/)

## ■作品関係者



文: 小山薫堂氏

### 放送作家・脚本家

1964年6月23日熊本県天草市生まれ。

「料理の鉄人」「カノッサの屈辱」等、斬新なテレビ番組を数多く企画。初脚本となる「おくりびと」では、第32回日本アカデミー賞最優秀脚本賞、第81回米アカデミー賞外国語映画賞獲得をはじめ、国内外で高い評価を受けた。

執筆活動の他、下鴨茶寮主人、京都造形芸術大学副学長を務める。

くまモンの生みの親でもある。



絵: 信濃八太郎(しなの はつたろう)氏

### イラストレーター

1974年生まれ。

日本大学芸術学部演劇学科舞台装置コース卒業。在学中より安西水丸氏に学ぶ。ジュール・ヴェルヌ『十五少年漂流記』(椎名誠、渡辺葉訳)、神吉拓郎『神吉拓郎傑作選』、西村賢太『羅針盤は壊れても』、松尾スズキ『ニンゲン御破算』、村上春樹『女のいない男たち』などの書籍装画、挿絵を担当。

現在『dancyu Web』、『GINZA』、『POPEYE』、『Tarzan』、『ワイン王国』、『J Prime』、『リクルート WORKS』などの雑誌に連載中。WOWOW シネマ『W 座からの招待状』にて小山薫堂氏と案内人役を務める。

本件に関するお問い合わせ:

日本空港ビルディング株式会社 旅客ターミナル運営本部 リテール営業部 広告・イベント課

TEL: 03-5757-8520 9:00-17:30(土日祝除く)